

令和7年度 第1回算数・数学科授業研究会（小学校）

開催日：令和7年7月15日（火）

会場：いわき市立泉北小学校

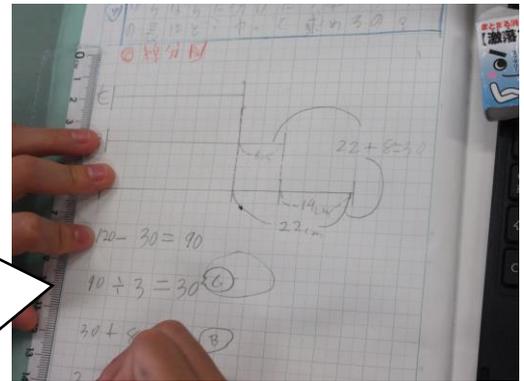


【研究授業（導入）】

問題を分割して提示することで、これまでの学習内容との違いを明らかにしたり、「どうして難しそうなの」と問いかけることで、課題解決に向けて見通しをもたせたりするなど、子どもたちが積極的に学習に取り組める働きかけがありました。

【研究授業（展開）】

前時まで感じた「図に表すよさ」を振り返り、「何を基にして考えようかな」と試行錯誤していく子どもの姿が見られました。また、「式の意味が分からない」と話す子どもに寄り添い、「どこが分かりにくいのかな」と問いかけ、子どもの問いや思いを広げる教師の姿も見られました。



【研究協議会】

授業の中で見られた子どもの姿を基にした研究協議会。教材の価値や教師の働きかけ、子どもの価値付けなど、授業を通して感じたことを伝え合い、子ども主体の学びの在り方について協議を進めることができました。

【指導助言】

福島大学 人間発達文化学類
教授 森本 明 先生

授業を参観して、森本先生が感じたこと、子どもの変容、問題解決していくプロセスなど、たくさんの気づきを通して指導してくださいました。

